



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821
FAX0985(38)5028

障がい者の方と一緒に

働きやすい職場環境を

障がい者雇用促進のセミナーと講座を開催

障がい者支援のサポーターが養成された



受け入れ段階での関係機関の活用により障害特性の理解と不安解消が図られたこと、職務の切り出しと個々の障害特性に合わせた作業環境等への配慮を行うことで、各障害者が職場の力になることをお話いただきました。

宮崎障害者職業センターによる高



精神・発達障害者しごとサポーター養成講座（集合講座）を開催しました。

12月11日、宮崎労働局は宮崎市民文化ホールにて、平成30年度第1回障がい者雇用促進セミナーを開催しました。今回は身体障害者、精神障害者、発達障害者を受け入れておられる株式会社吉川アールエフセミコン（新富町）の取組をテーマとして実施しました。

同社担当者による講演の中では、

次脳機能障害についての講演後、各支援機関も参加しての意見交換会も行われ、参加した50社の企業からは「具体的な話を聞いて参加して良かった」との感想をいただきました。

また、1月16日にはハローワーク都城において、精神障害者雇用トータルサポーターを講師として

平成31年1月8日から休業4日以上の労働災害等に係る労働者死傷病報告の様式が改正され、労働者が外国人の場合には「国籍・地域」と「在留資格」の記入が必要となりました。



労働者死傷病報告の様式が改正されました



この講座は職場における上司・同僚等一般の従業員を対象に、障害に対し正しく理解することで職場における応援者となってもらい、働きやすい職場環境づくりを推進することを目的としたもので、5社13人が参加。

この集合講座は2月に延岡でも開催予定です。宮崎労働局では個別に企業にて実施する出前講座も随時実施しています。

これから社会に出る若者に向けて

働くときに「知っておきたい」労働法講義を行いました

講演する吉田労働局長



アルバイトをしている学生や4月からの就職が内定している学生も多いということから、「まんが知って役立つ労働法Q&A」を資料として、具体的なトラブル例を説明しました。これからの職業生活に役立てていただくと幸いです。

高校生も対象に労働法講習会を実施しています

12月21日、吉田労働局長が職業能力開発の施設である、宮崎県立産業技術専門校（西都市）の全学生約100名に対して、労働法制について講義をしました。

労働局の役割や監督署やハローワークの仕事、労働契約書を書面でもらう等、働くときに最低限知っておきたい労働法について講義しました。

1月9日、日向工業高校と富島高校において、高校生を対象とした労働法講習会を実施しました。

当日の講師の岡本労働基準部長は、働き始める前に労働条件通知書を会社からもらって自分の労働条件を確かめることの重要性や残業には割増賃金や限度時間を定め

た協定が必要であることなど、動画や生徒への問いかけを交えながら講義を行いました。

労働法を知らないことで社会に出る若者が不利益を被ることがないようにするため、宮崎労働局では、本年度も3月まで県内の20校に対し、講習会を実施することとしています。



講演する岡本労働基準部長

**厚生労働大臣
宮崎労働局長
表彰**

受彰おめでとうございます

長年の労働行政に対する顕著なご功績に対し

- 厚生労働大臣表彰**
三島里都子紛争調整委員会会長（マリンボックス法律事務所弁護士）
- 厚生労働省労働基準局長表彰**
阿久根広宣地方労災医員（宮崎県立宮崎病院副院長）
丸山亜子地方最低賃金審議会委員（宮崎大学地方資源創成学部准教授）
- 宮崎労働局長表彰**
柳本明子地方最低賃金審議会委員（株式会社ウェブサイト代表取締役社長）

受彰された方々については長年にわたり大変お世話になりました。これからも引き続き労働行政並びに宮崎労働局をよろしく願います。

右より柳本最賃審委員、阿久根地労災医員、吉田局長、三島紛調委員、丸山最賃審委員



厚生労働省では、毎年、勤労感謝の日をもって、地方労働行政に対して特に顕著な功績があった方へ厚生労働大臣による表彰を実施しています。

この度、12月26日に功績のあった4人（右表）に対し、宮崎労働局長から表彰状が授与されました。

病気の治療と仕事の両立をサポート

12月12日、宮崎労働局は宮崎県地域両立支援推進チーム会議を開催。病気の治療と仕事の両立をサポートする仕組みを整えるため、関係機関の相互連絡体制整備、サポートする人材



「両立支援コーディネーター」育成などについて意見交換を行いました。

職業訓練の魅力のアピール

職業訓練校説明会開催

1月15日、ハローワーク都城は同所において職業訓練校説明会を開催しました。求職者の方に職業訓練の内容や魅力を知っていただく

訓練を熱心に担当する求職者から説明



ハローワーク都城



くため開催したもので、都城管内の訓練校5校に加えポリテクセンター宮崎が参加しました。ブースごとに参加校を分け、求職者の方に直接話をさせていただきました。

説明を聞いた求職者からは「親身になって話を聞いてくれて嬉しかった」「詳しく話を聞くことができて意欲が高まった」等の感想が寄せられました。次回開催は5月頃の予定です。

県内企業・自治体の情報満開!

**2019
みやざき
春フェア**
3月20日(水)
場所 シーガイア

- 県内企業約130社及び県内自治体が参加予定
- 就職活動支援セミナーも開催
- 第一印象アップ講座やスケジュール管理術

企業トップに働きかけ

清武社会福祉会

働き方改革職場訪問

吉田労働局長は、1月21日に清武社会福祉会を訪問し、増元理事長から働き方改革の取組状況を伺いました。

清武社会福祉会では、園児の活動記録の作成支援ソフトウェアを導入するなどして、時間外労働の削減に取り組んでおられます。また、保育士の慢性的な人手不足の中で、パート労働者や有期雇用労働者を積極的に正社員に登用し、処遇改善手当を活用した労働条件の全体的な引き上げに取り組んでいるとのこと。更に、年次有給



増元理事長（左）に要請する吉田労働局長（右）

休暇の取得促進や女性管理者の登用にも力を入れ、働きやすい職場環境づくりを実践されています。吉田労働局長は、今後も更なる取り組みを要請しました。